

## 令和5年度（2023年度）3R活動地域推進員レポート

地 区	レポート内容
緑 陽	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月及び11月にクリーンサンデーを実施し、収集したごみを分別した。</li> </ul>
名 和	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月にクリーンサンデーを実施した。</li> <li>・12月に集会所及び物置の清掃活動を行った。</li> <li>・毎月資源集団回収を実施し、缶類等の出し方をチェックした。</li> </ul>
渡 内	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ主催の夏まつり・秋まつりで出るごみを分別するため、ゴミ箱を手洗い場の横に設置し水洗いを促した結果、資源として回収することができた。</li> </ul> <p>【以前までの回収方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>缶類 → 不燃ごみ（もしくは別で水洗い）</li> <li>びん類 → 不燃ごみ（もしくは別で水洗い）</li> <li>ペットボトル → 不燃ごみ（もしくは別で水洗い）</li> </ul> <p>【今年度の回収方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミ箱を手洗い場の横に設置。全て水洗い対応。</li> <li>缶類 → 資源</li> <li>びん類 → 資源</li> <li>ペットボトル → 資源</li> </ul> <p>(所感)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源の回収方法が知られていないと感じた。</li> <li>・資源化の意識付け、分別する意図を理解していただく必要がある。</li> </ul> <p>(要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティのイベントを活用して、3R推進のポスターを貼ってみてはどうか。※回答①</li> </ul>
平 洲	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発チラシを回覧・掲示した。</li> </ul>
明 倫	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月に町内清掃を実施し、収集したごみを分別した。</li> <li>・6月にクリーン作戦を実施し、収集したごみの分別、リサイクルの必要性を確認した。</li> <li>・8月のコミュニティ運営委員会にて、夏まつりで出るごみ・資源の分別の必要性を確認した。また、3R啓発チラシを各町内会・自治会に配布した（掲示板にも張り出し、町内会加入者以外にも周知を図った）。</li> <li>・10月の運動会開催時に出たダンボール等を分別した。</li> <li>・社会福祉協議会主催「ここなパントリー」等の食品ロス削減活動に協力した。</li> <li>・資源集団回収を月1回実施した。</li> </ul> <p>(問題点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源集団回収時に、回収対象品目以外のもの（鉄くず、スプレー缶等）を置いていく人がいる。※回答②</li> <li>・賃貸マンション等の住居人が指定されたごみ集積場所には出さず、町内のごみ集積場所に出している。※回答③</li> </ul> <p>(要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3R活動を進めるなかで、回収した資源の行方、市民にどの様に還元されているのか知りたい。※回答④</li> </ul>
富木島	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月及び11月に町内会のまつりで、ごみと資源の分別を徹底した。</li> <li>・3R啓発チラシを回覧した。</li> </ul>

地 区	レポート内容
船 島	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンサンデーで収集したごみを分別した。</li> <li>・町内会毎に資源集団回収を実施した。</li> <li>・3 R 啓発チラシを回覧した。</li> </ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏まつりやふれあい広場の際に、プラスチック製カップ等の分別ができず可燃ごみとなってしまった。</li> </ul>
大 田	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8月に各町内会・自治会へ啓発チラシを配布し、3 R 活動の啓発に努めた。</li> <li>・プラスチック使用製品の一括回収について認識していない市民もいたため、再度啓発チラシを回覧・掲示した。</li> <li>・11月にクリーンサンデーを実施し、分別の徹底に努めた。</li> </ul> <p>(所感)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資源集団回収で分別を依頼するも、分別間違いや回収不可の品目もあり苦労した。</li> </ul>
横須賀	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3 R 活動の主旨、啓発チラシの内容を周知し、ごみの減量及び資源化の意識高揚を図った。</li> <li>・大相撲名古屋場所に伴い「鋸山部屋」が約50日間滞在しているため、「水きり」、「食品ロスの削減」、「ごみの減量」及び東海市の3 R 活動を説明することで、ごみ指定袋の削減に協力していただいた。</li> </ul>
加木屋	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども会及び婦人会へ資源集団回収への積極的な参加を呼びかけた。</li> <li>・資源集団回収実施日に正しく分別されているか見回りをした。</li> </ul> <p>(所感)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ内で連絡が繋がらない等により3 R 活動の実践が難しかった。</li> </ul>
三ツ池	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティの催しの際に、廃棄が出ないように計画段階で議論を重ね、当日もごみの減量や分別の案内を徹底した結果、参加者が昨年よりも増加したにも関わらず、ごみの量は増えなかった。</li> <li>・自治会の催しの際に、以下の点に工夫したところ昨年度よりもごみの量が減り、回収後の仕分けもほとんどする必要がなかった。</li> </ul> <p><b>【工夫点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ箱の設置場所を一箇所にした。また、運営役員がいる受付横に設置。</li> <li>・ペットボトルのごみ箱の前に「ラベルをはがして捨ててください」と表示し、ラベルをはがしたペットボトルを見本で置いた。→ラベルをはがすして出す人が多数だった。</li> </ul> <p>(所感)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境や3 R に関する意識が高い人もいれば、3 R と言われて、リデュース・リユース・リサイクルとすぐに浮かばない人も多い。</li> <li>・3 R に対して個々に問題意識を持ちにくく、個人のモラルやマナー次第になってしまう。</li> </ul>

地 区	レポート内容
加木屋南	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7月のコミュニティ運営委員会にて、3Rの意義と10月からのプラスチック使用製品の一括回収について周知した。また、夏まつりの際に分別ごみ袋を設置し、適正なごみの分別ができるよう依頼した。→当日適正に分別されているのを確認した。</li> <li>・ 10月の運営委員会にて、体育祭で出るごみ・資源の分別と処分を各町内会に依頼した。</li> </ul> <p>(所感)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ びん類の出し方について町内住民に聞いたところ、不燃ごみとして出している方が多かった。「持ち込み先が遠い」、「共稼ぎで平日の昼間に出すことができない」等の理由だった。</li> </ul> <p>(要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ごみ集積場所でびん類の分別収集の実施を検討してほしい。※回答⑤</li> </ul>

番号	回答
①	追加で掲示が必要な際は、清掃センターで必要部数を作成します。作成依頼は電話で結構ですが、掲示物は直接取りにきていただきますようお願いいたします。
②	毎年2月に資源集団回収実施団体の代表者へ配布している「資源集団回収説明資料」に、不法投棄を招かないよう管理及び資源の分別を行っていただくよう案内をしております。誤って持ち込まれないよう周知していただくとともに、万が一持ち込まれた際には、回収のお断りや、適正な分別を促していただきますようお願いいたします。
③	ごみ集積場所は、町内の方々に清掃・不法投棄を招かないよう維持管理の協力をお願いしておりますが、賃貸マンション等の住居人が町内のごみ集積場所を利用する場面を目撃した際は、管理会社へ指導しますので、清掃センターへ御相談ください。
④	回収した資源の行方は市ホームページへ公表しております。また、回収した資源は売却できる品目もあれば、処理費を要する品目もございますが、売却益は市民サービスの向上に必要な各種事業の財源として充てられ、市民の皆様へ還元されています。
⑤	ごみ集積場所でびん類の分別収集を実施できない理由は以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 割れた状態で収集すると、作業員が怪我をする恐れがある。</li> <li>・ 現在の収集のスケジュールに、びん類の収集を追加する余裕がない。</li> </ul>